

多面的機能の維持・発揮活動

【農村環境部門】

かわい どんこネット川合(亀山市)

地域の環境に対応するどんこネット川合!!

活動の状況 (協定農用地面積A=38.01ha)

(組織の概要)

どんこネット川合の組織名についての概略を説明します。先ずどんことは、昔はどこの溝川、ため池などにも生息していた魚です。しかし、今の時代には殆ど見られない貴重な存在となりました。なぜ居なくなったか？全ては住む環境が変わったからです。昔は農薬も無く、魚の住める自然の住環境でしたが、その環境が大きく変わってしまいました。そこで私達はどんこがいるような環境を創っていこうという観念を周辺地域にネットで広げていくことを目的とし、この組織名にしました。また川合町は、自治会会員123戸、その内農業者83戸、非農業者40戸の町で、殆どが稲作で田園に囲まれた静かな町でした。農用地面積は全体で約50町程です。ところが今は周辺地域には大きな団地が3ヶ所、約2000戸程開発され、またミニ団地もどんどん開発されています。そういう居住地域へと変わってきているため田園環境の美化には大変注意をして荒廃地、遊休農地が発生しないように気配りをし、遊休農地には春に菜の花、秋にコスモスを咲かせ、農道には春に水仙、秋に彼岸花を植え付けて道行く散歩の人々の目を和ませています。現在この活動は3期目です。



維持管理の簡素化された水路



コスモス畑



農道に咲く彼岸花



実習田での田植え風景



菜の花畑